


高知市 

# 社協だより



春野買い物支援事業

～困った人は、ほおっちょけん～



平成29年7月より、高知市春野町仁ノ地域にお住まいの高齢者を対象とした買い物支援事業をスタートしました。市社協の通所介護事業で使用中の送迎車の空き時間帯に、買い物が困難な方々を町内のスーパーまで無料送迎することで、地域の方々の生活の困りごとの解決と、併せて生きがいづくりのお手伝いをしていきます。



- ②③ 春野買い物支援事業
- ④⑤ 赤い羽根共同募金
- ⑥ 障害者福祉センター文化祭・手話講座
- ⑦ 心の窓に・第57回高知市社会福祉大会を開催します！
- ⑧ 名士チャリティ色紙展示即売会・ご寄付のお礼



# 春野買い物支援事業がスタートしました!

## 1 買い物支援を始めたきっかけは?



以前から高知市春野町地域における高齢化や公共交通機関の撤退による移動の困難さに着目していた高知市社協は、社会福祉法人制度の改革(社会福祉法第24条第2項「日常生活又は社会生活上の支援を必要とする者に対し、無料又は低額な料金を、福祉サービスを積極的に提供するよう努めなければならない。」との規定追加)を機に、地域住民の方々へのアンケート調査を行い、地元スーパーまでの無料送迎を地域貢献事業として行うことにしました。

## 2 どのような人が利用できるの?

下記の条件すべてに当てはまる方が対象となります。  
 詳細な利用方法につきましては『**お問い合わせ窓口**』までお問い合わせください。

- (1) 高知市春野町仁ノ地区にお住まいの方
- (2) おおむね75歳以上で一人暮らしの高齢者の方
- (3) 車を運転しない(できない)方
- (4) 一般の公共交通機関や家族による送迎などの買い物が困難な方

## 3 どこから出発してどこへ向かうの?

### 運行スケジュール

運行日: 毎週木曜日  
 (※送迎車の空き状況などで変更あり)

- 10:30 出発
- 11:00 到着、買い物開始
- 11:30 買い物終了、出発
- 12:00 帰着

**出発・帰着地**  
 〒781-0323 高知市春野町仁ノ1794-1  
 (仁西郵便局さんの斜め向かいです)

**目的地**  
 〒781-0301  
 高知市春野町弘岡上116  
 サンシャイン弘岡

MAP

集合/出発

利用料金は無料です!

## 4 利用者さんの買い物風景です!



## 5 お問い合わせ窓口

介護センターあじさい会館

〒781-0304 高知市春野町西分1番地1 高知市春野あじさい会館 TEL: 088-894-3572 FAX: 088-894-3733

## 販売体験!きずな農園 in まことネット細木

平成29年6月に、子どもから高齢者まで地域住民が自由に集まることができる交流スペースとしてオープンした「まことネット細木」(社会医療法人仁生会 細木病院)の一角をお借りし、きずな農園で栽培した野菜を週1回販売しています。

今後は、実際の販売体験を通じた就労訓練の機会や、お客様との会話・触れ合いを通じた生きがい創出の場としても位置付けていければいいと考えています。

「まことネット細木」のコンセプトである、「真(まこと)の、つながり(ネット)の発信」にもあるように、障害者と地域とを結ぶ取り組みがまことネット細木から広がり始めています。皆さんもお見かけの際は、ぜひお声がけくださいね♪



## 社会福祉法人意見交換会 ~法人の枠を超えた連携を目指して~

多様化する地域課題を解決するために、高知市内の社会福祉法人が連携して新たな仕組みづくりを検討することを目的に「高知市内社会福祉法人意見交換会」を開催しました。

記念すべき第1回は「社会福祉法人を取り巻く現状と求められるもの」をテーマに、13法人・21名が参加。高齢者施設・保育園・大学など様々な立場から活発な意見交換が行われました。今後は平成30年度内に「高知市内社会福祉法人連絡協議会」の設立を目指し、そのための準備会を設けて事業及び財政計画の素案づくりに取り組んでいきます。





# 赤い羽根共同募金にご協力をお願いします!

今年も10月1日から、赤い羽根共同募金運動が始まります。

あなたのやさしさが、声かけが、行動が、きっと高知市を変える“はじめの一步”になっていきます。赤い羽根共同募金は「じぶんの町をよくするしくみ」です。

今号では、皆さんに「じぶんの町をよくするしくみ」の共同募金について、更なる理解、共感を深めていただくために、「意外と身近な共同募金」をテーマにご紹介します。

## 1. 赤い羽根共同募金ってなんだろう?



はじめに、皆さんの募金がどういった経路で、どのような活動に使われているのかをまとめた下の図をご覧ください。



共同募金にご寄付をいただく方法は、長らく世帯ごとの寄付(戸別募金)や街頭での寄付(街頭募金)が中心でした。しかし近年では、住民の高齢化、町内会加入率の低下など、地域のつながりの希薄化を背景に、新しい寄付の手法が取り入れられています。

### たとえば

#### ① 寄付つき商品

寄付つきの商品を購入すると、その売上の一部が寄付される方法です。購入される方は負担感なく寄付ができ、また企業は消費者へ社会貢献をアピールできて企業イメージUPにつながる、まさに一石二鳥の寄付手法として注目されています。

#### ② 赤い羽根自動販売機

飲料水の売上げの一部が寄付になる共同募金協賛型の自動販売機から購入する方法です。購入者は負担感なく気軽に募金ができ、また協賛企業は社会貢献になり、地域の福祉意識の向上にもつながります。市内では、「高知医療センター」「高知県立ふくし交流プラザ」「県民体育館」「高知市総合あんしんセンター」などに設置されています。お見かけの際は、ぜひご利用くださいね♪



## 2. 集まった募金はどう使われているんだろう?

共同募金で集められたお金が、高知市で具体的にどのように役立っているかご存知の方は少ないのではないのでしょうか?高知市では共同募金会の地区分会が、地域の実情に合わせて独自に助成を行っています。そんな中、新たに住民の方々が始めた地域活動を地区分会が助成している事例をご紹介します。



共同募金の助成を活かして年に1回、地区の団体を招いて交流会を開催しています。サロンでは、住民の孤立や閉じこもり予防につながるともに、担い手である“ボランティアアグループ花”も場を支えることで元気づけられています。

子ども、親と地域の高齢者等が農作業やスポーツなどでつながることで「子どもに地元愛を育ててもらいたい!」と交流イベントを開催中。助成金で元気キッズの仲間を増やし、高齢者とマジックを通して交流する会を開くことができました。

### 被災者・被災地支援としての赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金にいただきました善意は、下記の①~④のように大規模災害で被災された方への見舞金や復旧・復興支援など、様々な場面で役立てられています。

また、火災や水害による被災世帯に対しても見舞金が出される場合があります。詳細をお聞きになりたい方は、下記のお問い合わせ先までお気軽にご連絡ください。





## 第2回 障害者福祉センター文化祭を開催します!!

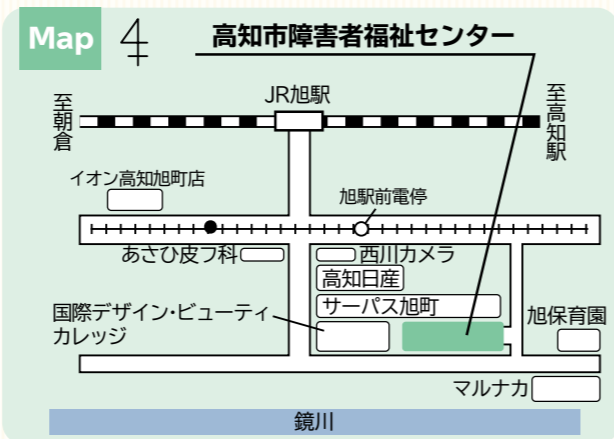
ご来場の方、先着30名様に記念品として陶芸小皿をプレゼント!!

障害者福祉センターでは、障害者理解の促進と、障害のある方がいきいきと社会生活を営むための各種事業を実施しています。

今年も「第2回 障害者福祉センター文化祭」を開催

- 日時 平成29年11月23日(木・祝) 10:00~15:00
- 会場 障害者福祉センター 2階及び駐車場 高知市旭町2丁目21番地6

します。当日は、障害者福祉センターで行われている文化教室の作品を展示します。また、アート体験コーナーや飲食コーナーも開設して、大人も子どもも楽しく過ごせるお祭りとなっております。皆様のご来場をお待ちしております。



- 駐車のご案内
- 会場隣接の国際デザイン・ビューティカレッジ西側に約20台分(会場へ徒歩約2分)
  - また、会場1Fには身体障害者用駐車場が2台分あります。

※ご不明な点等ございましたら、お問い合わせください。

連絡先 障害者福祉センター  
〒780-0935 高知市旭町2丁目21番地6 TEL: 088-873-7717 FAX: 088-873-6420 E-mail: asahi@kochi-csw.or.jp

## 「接客ですぐに使える手話講座」開催のお知らせ

平成28年に高知市手話言語条例が施行されたことを受け、障害者福祉センターでは「接客ですぐに使える手話講座」を開催します。

接客の際に使用する用語、あいさつなどの手話に加え、筆談のコツや手法についても学べます。

- 対象 高知市在住または在学・在勤の方
- 会場 障害者福祉センター 2階大研修室
- 日時 11月2日(木)~12月4日(月)月・木の週2回で全8回(祝日を除く) 各回18:30~20:30
- 定員 先着16名
- 申込期間 10月2日(月)~10月25日(水) 電話または直接下記までお申込みください。 ※土・日曜日、祝日は休み。



※ご不明な点等ございましたら、お問い合わせください。

申込場所 障害者福祉センター  
〒780-0935 高知市旭町2丁目21番地6 TEL: 088-873-7717 FAX: 088-873-6420 E-mail: asahi@kochi-csw.or.jp

## 心の窓に

Vol.5 福祉制度は先人の苦闘の賜物

石塚 直人 新聞記者 美作大学非常勤講師

岡山県にある美作大学の社会福祉学科で、3年前から1年生向けの概論を教えている。同僚の教授と2人で受け持つ前期講義の後半3コマだけだが、もともと研究者ではないし、別に2年生のレポート作法の授業もある。平日に会社を休んで遠くから通うならこれで、と考えた。

相方が主に欧米の福祉思想・制度、私は戦後日本を扱う。全国で初めて高齢者と乳児の医療費を無料化した岩手県沢内村、国際障害者年と障害者の権利運動、そして生活保護。毎回かなりの資料を配り、感想を書かせる。ポイントは「福祉制度は先人が苦闘して勝ち取ったもの。不十分なら変えればいい」と考える習慣を育てることだ。

岩手県はかつて乳児死亡率が全国一。無医村も多く、農民たちが金を出し合って国民健康保険組合を支え、診療所を作った。1955年には全市町村に国保が普及、開業

医の3割以下の負担で医療が受けられるようになった。59年の新国保法による全国一律の半額負担は「退歩」でしかなく、無料化を断行した深沢村長は県の指導に「訴えられたら最高裁まで争う」と言い切った。

学生の大半は中国地方と高知、沖縄など過疎県の出身で、在学中に社会福祉士の資格を取り、卒業後は郷里で福祉の仕事、という人が多い。「誇りを持って」以外にも、話しておきたいことはいくつもある。「社会保障費が財政を圧迫している、という通説に騙されないように」。

年度末に865兆円と見込まれる日本の財政赤字の大半は、累計630兆円に上った90年代の公共事業費が原因だ。当時の社会保障費は年10兆円台、今は32兆円。年々増えて400兆円を超えた大企業の内部留保も、税制を変えるなどして一部を転用すべきではないか。

## 第57回 高知市社会福祉大会を開催します!

### 「向き合い、共に生きる」

精神障害や発達障害のある方が地域で暮らしていくためには、周囲の皆さんの障害特性や生きづらさに対する理解とサポート、そしてその人にとっての「居場所」「生きがい」が必要です。障害のある人もない人も共に支え合いながら生きていける地域づくりについて考えます。

- 日時 平成29年10月24日(火)12:30 開場
- 会場 高知市文化プラザ かるぽーと 大ホール



**プログラム**

- ♥12:30~ ●開場 ☆ロビーイベント開始☆  
・出店コーナー(お菓子・野菜・手作り小物など)  
・名士チャリティ色紙展示即売会 など
- ♥13:00~ ●開会・式典・表彰式
- ♥13:55~ ●事例発表  
①高知市精神障害者家族会連合会 会長 松尾美絵氏  
②カフェ「サードプレイスすろー」オーナー 高橋英美氏  
③高知市社会福祉協議会 高知市生活支援相談センター 主事 片田彩智  
コーディネーター 高知市保健所長 堀川俊一氏
- ♥15:05~ ●パネルディスカッション  
♥16:00 ●閉会



主催:高知市・高知市民生委員児童委員協議会連合会・高知市地区社会福祉協議会連合会・高知市社会福祉協議会

# 平成29年度 名士チャリティ色紙展示即売会

「名士チャリティ色紙展示即売会」は、各分野でご活躍されている名士の皆様にご染筆いただいた色紙を展示・即売し、収益金を障害のある方が働く事業所等の活動に助成。在宅で生活する障害者の生きがいを高め、その自立を図ることを目的として毎年開催しています。ぜひ多くの皆様のご来場をお待ちしています。

- 日時 平成29年11月23日(木・祝) 13:00~17:00  
11月24日(金)・25日(土) 9:00~17:00
- 会場 高知市文化プラザかるぽーと7階 (高知市九反田2-1)

色紙1枚5千円から(一部入札あり)。また、安価なポストカード、海洋堂フィギュアや陶芸作品などの販売コーナーもございます。



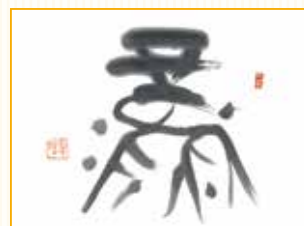
ちば てつや 氏 (漫画家)



若林 毅 氏 (画家)



西原 理恵子 氏 (漫画家)



中川 裕皓 氏 (書家)



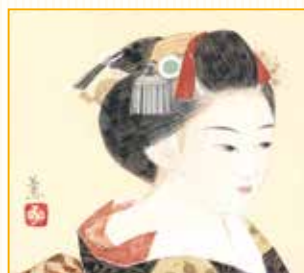
島川 芳洲 氏 (書家)



tupera tupera 氏 (絵本作家)



末次 由紀 氏 (漫画家)



加藤 美恵子 氏 (画家)

.....今年度出品予定名士(敬称略).....

(書家)柴山抱海、濱田尚川、千宗左、大野祥雲  
(絵本作家・イラストレーター)のぶみ、近藤美和、渡邊千夏  
(漫画家)さいとう・たかを、室山まゆみ、村岡マサヒロ、高橋留美子  
(画家・装画・染色家)吉城弘、樫原隆男、ふじいあさ、倉橋三郎、北村文和、浅井勉  
(その他)王貞治、羽生善治、三山ひろし その他多くの名士の皆様にご協力いただいています。

### 収益金の使い道

主に製造機器の購入や、施設の環境整備のために使われています



### ♥ ご寄付御礼

バスタオル800枚 (匿名)

布団3組 (匿名)

金一封 (歌謡スタジオドレミ会 西森 和夫 様)

金一封 (チャリティコンパ参加者ご一同)

ご寄付をいただきました皆さま、ありがとうございました。職員一同、厚く御礼申し上げます。いただきましたご厚意は、地域福祉へと反映して参ります。

社協に関して、聞いてみたいことやご意見などございましたら、お気軽にお問い合わせください。

編集・発行 社会福祉法人高知市社会福祉協議会

〒780-0065 高知市塩田町18番10号 高知市保健福祉センター1F  
TEL 088-823-9515 / FAX 088-823-8059

Eメール shakyo@kochi-csw.or.jp

HP <http://www.kochi-csw.or.jp/>

Facebook「ほおっちょけん」もぜひご覧ください!

検索 ほおっちょけん